

- 日時 令和4年2月2日(水) 15:40～16:55
- 出席者 会長(学識経験者)、副会長(高大連携大学)、
地域住民代表者、その他学校関係団体代表者
事務局(校長、教頭、事務長、首席、生徒指導部長、
特別活動部長)
- 内容
- 1 校長挨拶
 - 2 会長挨拶
 - 3 学校報告
 - ア) 学校運営協議会への意見書の提出
令和3年11月2日より令和4年2月1日まで なし
 - イ) 令和4年度教育課程報告等(教務部)
 - ウ) 13期生進路報告(進路指導部)
 - エ) 生徒指導状況報告(生徒指導部)
 - オ) 特別活動関係報告(特別活動部)
 - カ) 保健関係報告(保健部)
 - キ) 令和3年度学校評価及び令和4年度学校経営計画(案)
 - ク) 学校教育自己診断結果報告
 - ケ) その他
 - 4 意見交換
 - 5 校長謝辞
 - 6 諸連絡

<質疑応答・意見交換> ○は委員からのコメント ⇒は事務局のコメント

***行事について**

○HPで修学旅行の様子を見た。昨年はほとんど行事ができなかったが、今年はできてよかった。
⇒昨年、体育祭、文化祭はできなかったが、今年はできた。体育祭は団ごとに盛り上がった。
音楽祭は来年から佐藤記念ホールが有料となるので考えなくてはいけない。トレーニング講習会は少ない人数であるが、有意義に行えた。部活動では多くの生徒が表彰されている。
⇒臨時休業は1, 2学期に2回で授業には非常に影響が少ない。
マスク着用や黙食など、生徒はよく守っている。今後の対外試合などが心配。
○行事その他において、子どもたちには我慢をするだけではなく、共存していくのが大事と伝えたい。
アンガーマネジメントに取り組める機会を作り、教職員も学び、生徒に伝えてほしい。
学校からの手紙やメールで目に触れるだけでも、改善につながっていく。自分では興味のあるものしか見ないので。

***進路について**

○産近甲龍などへの数値目標はいいが、数字にこだわるのではよくないのではないか。

具体的な目標はいいが、進学先のキャリア教育が大事である。

単に進学を目指すのではなくこの先の進路、2年生の職業、進路指導を手厚くする必要がある。

自習室の活用はとてもよいが、先生方の働き方改革を考え、無理しないように。

⇒クラブ付き添いなどを兼ねているので、自習室だけの勤務ではないことが多い。

*学校経営計画及び学校評価について

⇒「生徒情報の共有化を図りチームで対応」86%で1ポイント減であり、上昇させたい。

人権に関して、教員へ研修を去年も今年もしているが、「人権課題に対して教職員で話し合っている」67%は少ないのでなんとかしていかなくてはと思う。

「各種会議が効率的に行われている」52%で減っている。会議が始まるのも遅い。来年度の重点課題。

「超過勤務」平均去年33時間、今年は49時間、大きく超えたので下げていく。

生徒情報を入学前から早期に手に入れ、生徒の新生活に早く対応できるように教育相談にもつなげていく。

○豊中市教育委員会は学校とタイアップして動いていたが、なかなか現場と結びつかない。教育委員会が子の居場所を作れるようにする必要がある。

高校生のもっている力を地域で生かし、連携して子どもの居場所作りをする。

池田は年に1回、幼稚園、小学校、中学校、高校の校長が集まる。そこを起点にして交わる

中高の連携が非常に大事で、クラス分け材料と同時に、この子はリーダーシップがあるなど、ポジティブ情報も得ることができる。

*学校教育自己診断結果報告

⇒学校行事が奇跡的綱渡りのできて、生徒が満足してくれている。3年生の修学旅行が最初の計画通りでは行けなかったのは残念である。

ICT先生の研修を7回行った。月1回派遣で講師がきてくれる。

オンライン授業がライブでできるようになってきている。

生徒は授業や行事についてよく評価してくれている。

去年は行事ができなくて、クラスに話やすい雰囲気マイナス、今年は行事ができたので、プラスになった。

「校長の話に興味をもつことができる」のプラスを増やしていきたい。

学習の習慣をつけさせるために放課後や朝に講習を行っている。非常にいい方向に進んでいる。

総合学科の倍率、多くの総合学科で割れているが、進学を目指した総合学科は倍率を保っている。

総合学科のなかでは進学率が一番トップである。

○学校で情報更新したら、スマホアプリでお知らせがいくなど、PTAからもアプリとの連携ができればよい。

校長の話は反応を気にせず、のびのびと好きなことを言うのがよい。

「学校の中で信頼できる友達がいる」1, 2, 3年生とも割合が高いのはよい。

総合学科に関しての結果がそこまででない。悪くはないが、「総合学科で学んでよかった」がこれまでに比べるとマイナスの傾向にあるのが気にかかる。総合学科の取り組み、自主性を延ばすなど、全体的にはすばらしい結果がでている。

オンライン授業等、グーグルクラスルームでできているのが画期的である。